

日本組織適合性学会からのお知らせ

日本組織適合性学会平成9年度会計報告書

自 平成9年4月1日
至 平成10年3月31日

	決算	予算	決算	差異
収入 個人会員年会費	2,000,000	1,820,000	△	180,000
賛助会員年会費	1,400,000	1,500,000		100,000
学会誌広告費	1,050,000	1,030,000	△	20,000
学会誌販売	30,000	99,500		69,500
利	35,000	16,902	△	18,098
①当期収入合計	4,515,000	4,466,402	△	48,598
前年度繰越金	6,879,706	6,879,706		0
②収入合計	11,394,706	11,346,108	△	48,598
支出 大会援助金	500,000	500,000		0
大学会誌作成費	2,500,000	3,086,329	△	586,329
旅通	200,000	0		200,000
信	300,000	188,042		111,958
事務	50,000	9,577		40,423
議	100,000	20,000		80,000
予備	7,744,706	461,696		7,283,010
③当期支出合計	11,394,706	4,265,644		7,129,062
*当期収支差額	△ 6,879,706	200,758	△	7,080,464
**次期繰越金	0	7,080,464	△	7,080,464

*: ①-③ **: ②-③

	予算	内訳	平成10年度	平成9年度
収入 前年度繰越金			7,080,464	6,879,706
個人会員年会費	400件		2,000,000	2,000,000
賛助会員年会費	11件		1,100,000	1,400,000
学会誌広告費	30件		1,050,000	1,050,000
学会誌販売	25冊		50,000	30,000
利			16,000	35,000
当期収入計			4,216,000	4,515,000
計			11,296,464	11,394,706
支出 大会援助金	第8回		1,000,000	500,000
大学会誌作成費	3号分		3,000,000	2,500,000
旅通			200,000	200,000
信			300,000	300,000
事務			50,000	50,000
議			100,000	100,000
予備			6,646,464	7,744,706
当期支出計			4,650,000	3,650,000
計			11,296,464	11,394,706

第8回日本組織適合性学会大会のお知らせ

世紀末にMHCの混沌を語るまたは再び進化と拡散

サブタイトル

1999年、7の月、天から恐怖の大王がやって来て、アングルモアの大王をよみがえらせ、その前後、Marsが
幸せのうちに統治するだろう。－ノストラダムス：諸世紀 第10章72－

第8回日本組織適合性学会

大会長 佐治博夫

【プログラム】

シンポジウム「MHC研究の未来ゾーン」：これからの展望を探る

7月8日 9:45-12:15 －Tissue typerとyoung scholarのためのMHC教室－

座長：猪子英俊（東海大・医・分子生命）&木村彰方（東京医歯大・難研・分子病態）

葛下典由（阪大・医・一内）

遺伝学的素因から探るC型肝炎発症機序

太田正穂（信大・医・法医）

HLAクラスⅠ領域のマイクロサテライト多型を用いた疾患遺伝子のマッピング

佐藤昇志（札幌医大・一病理）

がん抗原とHLA

屋部登志雄（中央血液セ・研究部）

HLAクラスⅠ抗原とNK受容体

丸屋悦子（京都赤十字血液セ）

Immunodominant minor histocompatibility antigensを追って

大野乾シンポジウム 生命進化からみるMHCのアプリオリとアポステリオリ

Keynote：HLA多型性とギリシャ神話のエピメテウスとプロメテウス

7月8日 16:00-18:30 桁違いのスケールで地球46億年の旅をし、世界が広がる

座長：五條堀孝（国立遺伝研・生命情報セ）&徳永勝士（東大・医・人類遺伝）

大野乾（City of Hope 研究所）

Keynote Address

代表討論者：

the matters：

成松久（創価大・生命科学研）

「糖鎖認識分子の起源と進化」

藤田禎三（福島県立医大・第二生化）

「補体系の起源と進化」

猪子英俊（東海大・医・分子生命）

「MHCの起源と進化」

黒沢良和（藤田保健衛生大・総合医研）

「免疫グロブリンの起源と進化」

P.I.Terasakiシンポジウム－MHCの臨床応用－

Evidence that HLA antibodies cause rejection of organ grafts

7月9日 9:00-11:30 －臓器移植・造血幹細胞移植でのMHCの徹底臨床応用－

座長：十字猛夫（中央血液セ） & 前田平生（埼玉医・輸血）

P. I. Terasaki (UCLA)

Keynote Address

笹月健彦（九大・生医研）

BMTとHLA compatibility

木内哲也（京大・移植外科）

生体肝移植とHLA

小林孝彰（名古屋第二赤・外科）

生体、死体腎移植とHLA

教育講演－疾患とMHC－

7月9日 13:20-14:45 －MHCがいかに疾患に関わるか？そして治療への応用－

座長：笹月健彦（九大・生医研）

西村泰治（熊大・医研・免疫識別）

HLAクラスII多型と疾患感受性

滝口雅文（熊大・エイズ研）

HLAクラスI抗原とエイズ

HLAタイピングQCワークショップ

7月9日 16:00-17:30 －組織適合性検査の精度管理について話し合いませんか？－

座長：佐田正晴（国立循セ） & 小林賢（防衛・医・検）

三石瑤子（UCLA）

米国の組織適合性検査と精度管理

QCワークショップ報告

HLA 標準化委員会報告

ランチョンセミナー・HLA-class I typing Kitコンペ

7月8日と9日の昼：…HLA-class I DNA typing kitが勢揃いして競う…

これからタイピングをしようとする人、もっと良いキットを探している人、HLA-DNA typingに興味のある人、一度に多くのキットを比べ、考えられる絶好のチャンスをお見逃しなく !!

第3回日本組織適合性学会大会日程表

7月8日（木曜日）バッキングラム西		7月9日（金曜日）バッキングラム西		
8:00	会場 open		評議委員会 (7:30 – 8:30)	
8:30	受付開始		ポスター展示 機器展示 エンジンバラ西	
9:00		理事会 (8:30–9:30)		
9:40		P. I. Terasaki シンポジウム (9:00 – 11:30) 座長：十字猛夫 前田平生		
9:45	opening remarks			
10:00	「MHC 研究の未体験ゾーン」 (9:45 – 12:15) 座長：猪子英俊 木村彰方	エンジンバラ西 機器展示 ポスター展示		
12:00	ランチョンセミナー 会場：バッキングラム東 (12:15 – 13:45)	11:30		ランチョンセミナー 会場：バッキングラム東 (11:30 – 13:00)
12:15		13:00		総会：13:00 – 13:20
		13:20		教育講演：疾患と MHC (13:20 – 14:45) 座長：笹月健彦
13:45	ポスター閲覧 (13:45 – 14:45)	14:45		最優秀ポスター口演 座長：大谷文雄 (14:45 – 15:45)
14:45	最優秀抄録口演 座長：南睦彦 (14:45 – 15:45)	15:45		coffee break
15:45	coffee break	16:00		
16:00	大野 乾 シンポジウム 座長：五條堀孝 徳永勝士 (16:00 – 18:30)	17:30	HLA Typing QC ワークショップ 座長：佐田正晴 小林賢 (16:00 – 17:30)	
18:30	ポスター討論とパーティ 会場：バッキングラム東 エンジンバラ西		座長 summing-up 司会：佐治博夫 (17:30 – 19:00)	
21:00				
midnight	Jack-in-the box party			

一般演題公募について

◆抄録様式

提出抄録はA4サイズでプリントアウトした原稿とそのテキストファイルの入ったフロッピーディスク（3.5インチ2HD、1.44MB）の両方を提出して下さい。ファイルについてはE. mailの添付ファイル(maruya@mbox.kyoto-inet.or.jp)でも受付ます。なお、学会ホームページからの抄録受付も準備しています。

フロッピーディスクには使用したワープロソフト名、WindowsまたはMacintosh、所属、氏名を明記して下さい。内容は演題名、発表者名、所属、本文の順に記載し、字体は明朝体でお願いいたします。文字の大きさは演題名を12ptで、それ以外は10ptを使用して下さい。演者の前に○印を付記して下さい。本文は目的・方法・結果・考察に分け、800字以内（25文字×32行）で、英数字は半角文字をご使用願います。

◆演題申込締切り日と申込先

演題締切り日：1999年4月10日

抄録、フロッピーディスクおよび抄録受領証（ハガキ）を下記へ。

申込先：第8回組織適合性学会大会事務局 丸屋悦子宛

住所：〒605-0941 京都市東山区三十三間堂廻り町644

京都府赤十字血液センター研究部内

◆発表様式

発表は例外（The best abstract, The best poster）を除きポスター形式と致します。なお、ポスター内容を読める程度に縮小しA4用紙サイズで数枚以内にまとめ、51部コピーを学会当日、ポスターと共にお持ち下さい。その内1部をポスター受付で大会本部に提出し、残りはポスター掲示版の下箱にお入れ下さい。また公募演題のうちから一部口演をお願いします。口演はThe best abstract selection committeeにより選ばれた演題（数題を予定、発表は学会第1日目に行って頂きます。6月中に直接発表者宛にお知らせ致します）と学会当日参加者により選ばれたポスター（The best poster数題：発表は学会2日目、OHPでお願い致します）発表者をお願い致します。

【新企画1】今回、新しい企画として、ポスター内容のコピーサービスを計画しております。発表者に初めの50部は用意して頂き、不足につきましては学会本部で追加コピー致します。大切な時間を十分な討論に使えるようご協力願います。

【新企画2】ポスターディスカッションは懇親会場でも行えるようにします。アルコールメデイエテッド・ディスカッションがさらに発想を大きくすることを願っています。

展示パネルについて

1. 写真、図表は約2mの距離から十分判読可能なものにして下さい。
2. パネルの大きさは、縦90cm、横180cmです。
3. ポスターは目的、方法、成績及び結論の順に簡潔に構成して下さい。
4. 貼付に必要な画鋏、テープなどはポスター受付に用意してあります。

参加登録費について

事前登録参加費：5,000円

平成11年5月末日までに下記の銀行へ口座振込をお願いします。

懇親会費（5,000円）の同時振込みも可能です。

銀行名：あさひ銀行東山出張所

科目：普通

口座番号：1073704

加入者名：第8回日本組織適合性学会大会事務局幹事丸屋悦子

当日登録参加費：7,000円

前納、当日参加者共に、当日学会受付でネームカード（領収書兼用）をお渡し致します。

懇親会費について

平成11年7月8日（夜）、バッキンガム東とエジンバラ西にて懇親会を開催いたします。

懇親会費：5,000円

学会宿泊の御案内

ゆっくりディスカッションの時間を持って頂くため原則として合宿形式を考えています。学会会場の京都パークホテルとの交渉により、学会割引きで宿泊が準備できます。料金は以下のとおりです。予約は大会事務局幹事（丸屋悦子）まで、FAX(075-541-9485)とじ込みの送信状をご利用下さい、E-mail(maruya@mbox.kyoto-inet.or.jp)または

大会ホームページ (http://square.umin.ac.jp/JSHI/8th_JSHI/8th_JSHI.html) でも申し込みます。

京都パークホテル宿泊料金（学会割引き）

【ツインルーム・AとB】

A：ツインルームのシングル使用、朝食付きサービス料込み（税別）一泊：8,500円

B：ツインルームのツイン使用、朝食付きサービス料込み（税別）1人、一泊：7,000円

◆ ツインルームの部屋数 162室

【デラックスツインルーム・CとD】

C：デラックスツインルームのシングル使用、朝食付きサービス料込み（税別）

一泊：15,000円・・・このタイプでダブルベットも有ります。

D：デラックスツインルームのツイン使用、朝食付きサービス料込み（税別）

1人一泊：12,000円

◆ デラックスツインタイプの部屋数 34室

【チョットお得な話】

前々泊や後々泊も同料金でサービスされます。MHCの研究・知識の探求に加え、古都の史跡を訪ね、頭脳や体のリラックスタイムにもご利用下さい。

注意！：部屋数に限りがあります。予約受付は随時行っています。お早めに。

予約締切りは平成11年5月末日予定、ただし満室になりましたらご容赦ください。その場合は近隣のホテルをご紹介します。

ご要望・ご意見・問い合わせなど学会事務局までご連絡下さい。

〒605-0941 京都市東山区三十三間堂廻り町644

京都府赤十字血液センター研究部内

第8回日本組織適合性学会大会事務局

電話075-531-0111 内線307

Fax 075-541-9485

e-mail: maruya@mbox.kyoto-inet.or.jp

大会ホームページ: http://square.umin.ac.jp/JSHI/8th_JSHI/8th_JSHI.html

【会場への交通案内】

